



電動カテゴリーレース手順

平成 27 年 7 月

予選・決勝共通

選手・助手は指示があるまで待機場所で担当役員の指示に従い待機、定められた順番で操縦台にあがること

スタートに間に合わないマシンがあった場合、いずれかの他マシンが1ラップを記録した後にはコースインできない

ヒート中、他の選手の集中を妨げる選手と助手による会話は認められず、ペナルティの対象とする走行不能により、リタイヤしたドライバーは、ヒートの終了まで操縦台に留まること

ゴールコールを受けるまで、走行をつづけること、コール聞き違いによる未ゴールは救済されない

ゴールコールを受けたマシンは指定回収場所で待機

(ゴール後、マシンを回収する場合は、計測ライン付近を通る場合、トランスポンダーをカウントさせないように十分に注意すること、途中リタイヤしたマシンも同様)

オーバータイム終了コールにより速やかに次ヒート参加者と交代し、後車検がある場合は速やかに定位置にマシンを提出する。また、ドライバー(代理)は速やかにコースマーシャルポストに着くこと

予選

コースオープンコールから1分でスタート

スタート30秒前にはスタート位置に集合

スタート担当役員の支持に従い、助手によりスタートラインに整列

決勝

コースオープンコールから2分でスタート

スタート1分前にはスタート位置に集合

スタート担当役員の支持に従い、助手によりスターティンググリッドに整列

スタート30秒前までにスターティンググリッドに整列を完了し、助手は速やかにその場から離れること

スタート10秒前までは、クリーブにより、グリッドラインから前に車両が出た場合は、担当役員により定位置にもどすことができる

Aメイン

Aメイン写真撮影は、第1ラウンド開始前に全員がマシンを持ち前列1-5グリッド、後列6-10グリッドの整列により撮影する(A Main プレスタイムは第1ラウンドのみ)

Aメインドライバー、メカニック、マーシャルはブリーフィングに参加すること

Aメインのみ走行後のマシン回収は役員が行う、役員以外はマシンに触れてはならない